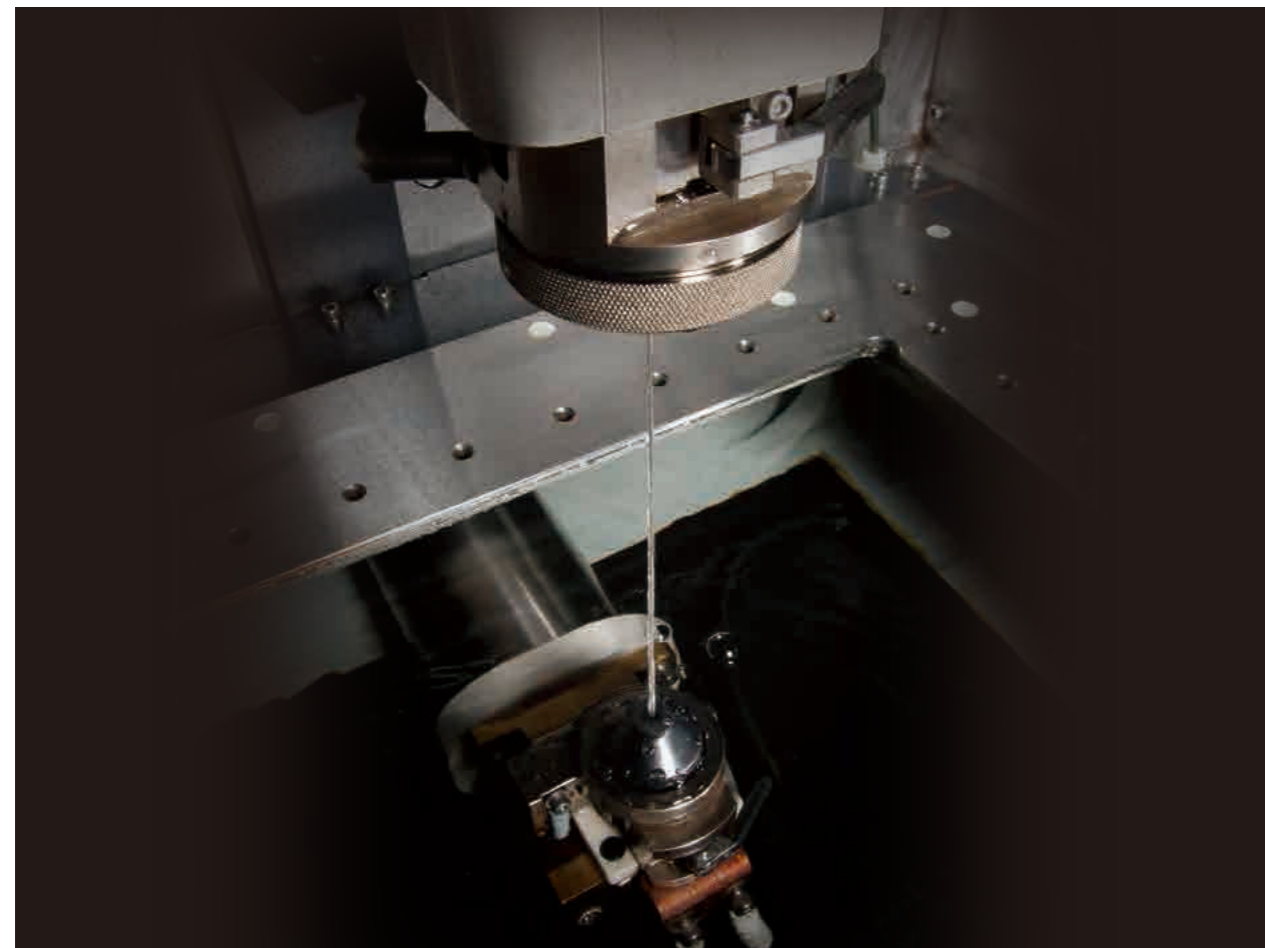


自動結線

進化したテクノロジーが作業効率を飛躍的に向上



自動結線性能を向上

- カール率10%以下のワイヤ電極で高い結線性能を実現
- 高板厚での断線点挿入率を大幅向上
- 加工形状に適した結線が可能（ジェット挿入、ジェットレス挿入、水中断線点挿入）
- AT高速モードにて自動結線時間を35%短縮（自動結線装置の1サイクル時間〈挿入、切断含〉）



断線点挿入▶



複数段ある工作物にジェット水流レスでワイヤ自動結線を実現



多数個取り加工においても安定した自動結線を実現

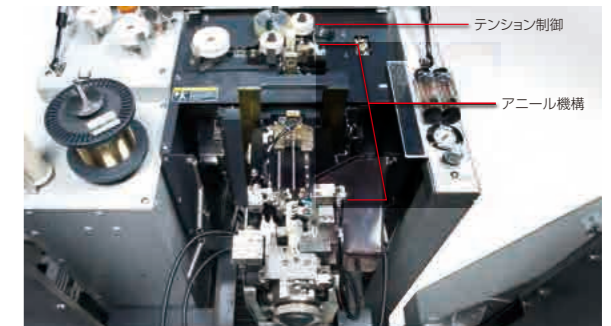


ワイヤ断線位置から再結線可能

ワイヤ電極アニール機構

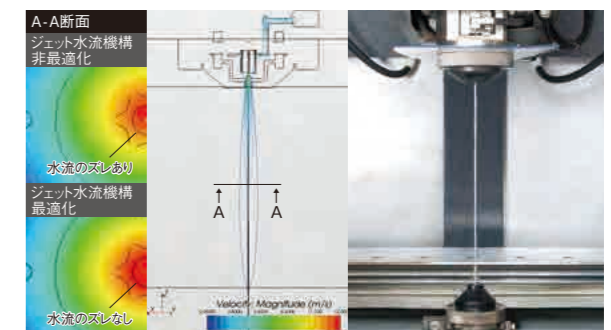
- アニール電源性能向上、テンション制御性能向上により、ワイヤ電極（カール率10%以下*）の巻き癖を取り除くことで真直とし、自動結線性能を向上
- ワイヤ電極アニール距離を大幅に伸ばしたことで、高板厚の自動結線性能を向上

※従来機（FAシリーズ）適用範囲：カール率3%以下



新ジェット水流機構

- 流体解析シミュレーションによるジェット機構の最適化を図り、ジェット水流真直性向上により高板厚の自動結線性能を向上
- Z高さ300mmでも安定したワイヤ自動供給を実現



切りカス回収機構

- ワイヤ電極のカール率に依存しない切りカス巻取り回収機構により、切りカス回収性能を向上



ワイヤ送給フェルト

- フェルトによりワイヤ電極表面の不純物を取り除き、ローラでのすべりを抑制し、アニール時やワイヤ切断時のワイヤテンションの安定性を向上



ワンタッチレバークランプ機構

- 複雑な作業を伴わずワンタッチで給電子を固定
- ボルト固定方式と比べ、短時間で確実なクランプが可能



ダイヤモンドダイス

- 高精度な加工を実現する丸ダイスを採用
- 上下ノズルを取外すだけで、ダイヤモンドダイスの交換が可能

